



のぞみがおか しょうがっかん

生楽館

ちいきだより



生楽館HP

【285号】2025. 8. 1
 のぞみが丘校区コミュニティセンター
 担当 古城 道雄
 〒838-0107 小郡市希みが丘5-2-17
 のぞみが丘小学校内
 TEL/FAX 75-6607.080-7246-3061

休館日：8/11(月・祝)、13～15(盆休み)、17(日)
 31(日)、9/15(月・祝)、21(日)、23(火・祝)、30(火)

「生楽館ちいきだより」は、偶数月の1日に発行しています。
 生楽館、公民館などに配置しているほか、生楽館ホームページにも掲載しています。



主催講座のご案内

楽しくなる会話術

話し方は何歳からでも変えられます
 話し方は、生まれつきの才能ではありません。
 ちょっとしたノウハウを知ることができれば劇的に改善されます。

8月21日(木)
 14:00～15:30
 のぞみが丘小学校多目的室
 定員：大人30人
 受講料：無料
 講師：加地良光さん
 お飲み物をご持参ください

手作りてまりで さげもん作り

日本伝統工芸のてまりを作り、
つなげて「さげもん」に仕上げます。

9月19日(金)
 9月26日(金) (全2回)
 13:30～15:30
 のぞみが丘小学校 南校舎 会議室4
 定員：どなたでも 15人
 受講料：200円 教材費：800円

※募集は、定員になり次第締め切ります



夏休み期間中教室開放のご案内

～夏のTAMARIBA～

特別教室を無料開放します

夏休みの期間中、特別教室（音楽室・家庭科室・多目的室）を自由に利用していただけるよう無料開放します！

学び場

人権・同和教育課主催

夏休みの期間中、小中学生のみなさんが勉強できるように、図工室を開放しています。冷房が入っています。ぜひ活用してください。

開放日：7月22日(火)～8月26日(火)
 利用時間：9時～16時30分
 *ただし休館日と出校日 8/6(水)を除く

◇1団体につき1日に2時間まで利用できます。
 (家庭科室は、調理実習・試食を含め3時間まで)
 ※館内での飲食はできません。
 (家庭科室での調理実習は除く)
 ※営利目的での利用はできません。
 ※小学生のみの利用はできません(保護者同伴)
 ※窓口にてお申込みください。空きがあるときのみ利用できます。

【利用時間】(午前) 10:00～12:00
 (午後) 13:00～16:30
 【会場】のぞみが丘小学校 図工室
 【対象】小学生、中学生
 *利用できる日や利用上の注意については、学校から配布された学び場だよりをご覧ください。

※入口は、生楽館事務室(運動場側)です。
 ※受付で名簿に名前等を記入してください。
 ※学習以外の利用はできません。

おごおり子どもキャンパス事業

パン作り に楽しくチャレンジ!!

9月6日(土)10時～12時
 場所：のぞみが丘小学校 家庭科室
 受付期間：8/7(木)～8/22(金)
 対象：3年生～6年生 12人
 材料費：500円
 持ち物：エプロン、三角巾、手ふき




パン作り申し込み

講座のご報告

小郡でも特殊詐欺増加、注意！
 津古八龍神社にて

防犯講話
 ちいき健康ウォーキング

おいしくいただきました
 収穫が楽しみ

タンパク質たっぷりランチ
 楽しい夏野菜作り

がまんせず熱中症予防

『ちょっとひと涼み』

当館は市指定のクーリングシェルターです
 開放は、熱中症特別警戒アラートが発表されたり、小郡市が危険な暑さと判断したときとなります。
 開放時はこののぼり旗が目印です⇒




地域/まち協からのお知らせ

8/23(土) 親子でDIY！(青少年育成部会)
 8/24(日) 生活いきいきサロン(健康福祉部会)
 9/20(土) あすなるミュージックコンサート
 (のぞみいきいきアンビシャス広場・青少年育成部会)
 9/21(日) 自分サポートプロジェクト(健康福祉部会)
 ※まち協イベントへの申込み先
 のぞみまち協事務局(☎75-6607)

市内コミュニティセンターの
 施設の空き状況確認、予約が
 オンラインでできます。ご活用ください。
 ※生楽館の特別教室は窓口対応のみ



7月4日 令和7年度
 「生楽館運営委員会」を開催
 21名の地域で活動する団体の
 代表者の方々に参加いただき、
 令和6年度の事業報告、7年度
 の運営方針・事業計画を説明しました。

7月8日～10日
 三井高校2年生が
 インターンシップで来館
 生楽館の仕事を手伝いながら
 最終日の昼休みに自分たちで企画したゲームで子ども
 たちと楽しい時間を過ごしました。



11月16日(日)に、まち協防災部会
 主催の「校区版地域防災訓練」が計画
 されています。
 校区全体の防災意識の高揚をめざし、
 防災コラムをシリーズで掲載します。



防災コラム【第2号】

大規模地震に備える②

(家庭での身を守るための備え)

◎家具などは、可能な限り固定しておきましょう。・・・「震度6強」の地震が発生したとき、固定していない家具などの移動や転倒による衝撃で、大けがをしたり、最悪の場合は失血死やショック死することもあります。身の安全を守るため、家具などはできるだけ固定しておきましょう。どうしても固定できない場合は、家具が移動したり倒れても大丈夫な場所で過ごしたり、就寝するように心がけましょう。

◎身を隠す場所を決めておきましょう。・・・突然、「緊急地震速報」が流れたり、強い揺れの地震が起きたら、直ちに安全な場所に身を隠すことが大切です。遠い場所では間に合いません。テーブルや机のすき間など、部屋ごとに身を隠す場所を決め、直ちに移動する意識を持っておきましょう。

◎非常持ち出し品を揃えておきましょう。・・・数日間の避難所生活を想定した非常持ち出し品はリュックなどに入れ、玄関に置いておけばすぐに持ち出すことができます。避難の際は、日常的に服用している薬や現金などの貴重品も持っていくことを、日頃から意識しておきましょう。

防災士 山田

裏面もご覧ください

主催講座の申込み・問合せは、生楽館の窓口、電話又はホームページをご利用ください

□□□